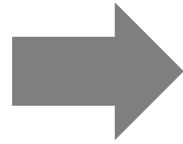


# ネットワーク運用イメージ

Facebook



cybozu

非公開（登録者のみ）  
の相談・交流の場

公開のコミュニケーションの場  
(情報提供・実践事例の発信)

こんな実践をしています！  
こんな活動しています！  
面白そうな研修・発表あります！  
などの情報提供をFacebookで  
展開。

相談の概略をFacebookにも  
掲載し、広く発信

こんな相談ができますよ！  
こんなアドバイスや情報が  
得られますよ！



## Cybozuの活用例①（悩み相談・アドバイス）

この展開が、参加者の背中を優しく押すことにつながります。

### わからない！から、やってみよう！へ

（流れ）

①参加者より質問事項を、掲示板→トピック作成 にあげます。

②トピックの内容について、サポーターが確認し、回答します。

例えば、地域連携に関する悩みであれば、地域連携の実践をしているサポーターからアドバイスや自身の実践事例などの投稿が寄せられます。サポーター登録していない方からの投稿もあり得ます。

③何回かやり取りしたら、カテゴリへ移動します。

\*過去の質問・回答はカテゴリに掲載されていきますので、似たような悩みやアドバイスがないかどうかチェックできます。



①参加者が質問・悩みを  
投稿します。

②サポーターはご自分で返答で  
きそうなトピックをクリックして  
アドバイスしていきます。

③また、参加者同士の交  
流も可能です。

④ある程度意見交流でき  
たら、カテゴリへ移動し  
ます。

## Cybozuの活用例②（情報交換・実践事例発表）

- ・こんなこと実践しました！実践します！
- ・こんな研修会・こんな発表があります！
- ・学校管理規則が改正されました！ など

### やってみた！から、次へのステップアップへ！

- ①参加者より質問事項を 掲示板→トピック作成 →実践事例発表 にあげてもらいます。
- ②ここは情報交流をメインにするため、誰でも交流できます。
- ③資料等は、シンプルにまとめ、共有フォルダへ（名前を付けて保存）
- ④交流するためのフォーマット形式を用意して、「cybozu」上で意見交換を行います。
- ⑤「今、こんなことやってますよ！」ってことを「Facebook」で一部紹介。→広く発信します！

④情報を発信し  
参加者の勧誘

The screenshot shows the 'cybozu Live' interface. At the top, there's a navigation bar with 'グループ', 'マイカレンダー', 'チャット', and 'アカウント'. Below that, a search bar and a 'グループ内を検索する' button. The main content area is titled '未来への風プロジェクト' and '掲示板'. There's a 'トピックを作成する' button. Below that, a list of posts is visible, including one about '事務だよりを作ってみました。' and another about '職務標準通知の改定について'.

①参加者の発言

②チームすべての参加者同士の  
交流がメイン。  
次につなげるための交流とな  
れば・・・。

③必要に講じて  
「Facebook」で発信。

